

当病院は「我が国の循環器血管撮影領域における医療被ばくの実態調査」を行なっています

【研究の意義・目的】

医療被ばくが懸念される中、日本における循環器撮影領域の医療被ばくについての全国的な調査は明らかにされていません。また施設により被曝線量が異なっていることも現状であります。そこで、循環器撮影領域（心臓カテーテル検査、経皮的冠動脈インターベンション、心房細動アブレーション、小児診断カテーテル検査）の全国的医療被ばくの線量を把握することは重要であります。

この調査では、我が国の循環器血管撮影領域における医療被ばくの実態を調査し把握することを目的とします。

【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2016年1月1日から2016年12月31日の間に、以下の検査を実施された30名（各検査10名ずつ）の患者さんを対象としています。

- ・心臓カテーテル検査
- ・経皮的冠動脈インターベンション
- ・不整脈アブレーション

ご提供いただく情報は、身長、体重、既往歴、総シリーズ数、総フレーム数、透視時間、総面積線量積（DAP）、総表示AK値等です。通常の診療の範囲内で得られた情報を研究対象としますので、患者さんに日常診療以外の身体的及び経済的負担が生じることはありません。

なお、この研究の責任者は小倉記念病院 放射線技師部 一ノ瀬 良二 です。

【個人情報の管理について】

個人情報漏えいを防ぐため、お名前、住所などの個人を特定する情報は削除した上で、厳重に管理を行い、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表（学会や論文等）の際にも個人が特定できる情報は一切含まれません。この研究に関わる記録・資料は研究終了後5年間保存した後、適切に破棄いたします。

【利益相反について】

この研究は特定の研究者や企業の利益の為に行うものではありません。また、この研究により患者さんの利益（効果や安全性など）が損なわれることもありません。

【連絡・問い合わせ先】

この研究に関する相談やお問い合わせ（研究資料の入手方法を含む。）、またはご自身の診療情報につき開示または訂正のご希望がある場合は、下記連絡先までご連絡ください。
なお、この研究の対象者となることを希望されない場合は、お申し出ください。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。

小倉記念病院 放射線技師部 担当者 一ノ瀬 良二
〒802-8555 北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号
電話 093-511-2000（代）